

# インターネット利用上の注意点

## 1 インターネットの特性

皆さんを取り巻くインターネットには3つの特性があります。

### ① 非対面性(会わずに成立するコミュニケーション)

実社会は対面のコミュニケーションが基本ですが、ネットは非対面のコミュニケーションが基本です。表情や声色が欠落するため、自分の思いを相手に正確に伝えるために、文章表現を工夫する必要があります。



### ② 匿名性(見かけ上だけ. 実は特定されやすい)

匿名でメッセージを送ることができ、名乗っている場合も実名とは限りません。誹謗中傷や犯罪予告も、いつどのパソコンか、すぐに特定されます。



### ③ 即時性・広域性(一瞬にして世界中に情報伝達)

遠く離れた相手とも、瞬時に、距離を気にせずやり取りができる、という長所があります。しかし、一度ネット上に流出した情報を回収することが困難なため、便利な反面、使い方を誤ると、大変危険な事態を招く場合があります。



ネット社会と実社会の違いはたくさんあります。しかし忘れてはいけないのは、携帯電話やパソコンの向こう側にも必ず人がいる、ということです。ネット社会も実社会と同じ、人と人をつなぐ場なのです。ネット社会のモラルの基本は、日常モラル（善悪の判断、倫理観）と同じです。扱う上では、実社会と同じように社会性（規範や貢献する姿勢）を身につけておきましょう。

## 2 意識してほしいこと

### (1) ちょっと待っての5か条(裏面参照:文部科学省「スマホ時代のキミたちへ」)

- 第1条 マナーを守ろう！
- 第2条 人を傷つけていないか、送信前に見直そう！
- 第3条 個人情報（写真を含む）を載せない、送らない！
- 第4条 ネットで知り合った人と直接合わない！
- 第5条 使いすぎないように、けじめをつけて！

### (2) Google classroom について

みなさんの学習を支援するためのものです。アカウント、パスワードの管理は各自でしっかりと行ってください。書き込む内容や個人情報にも注意してください。

### (3) 学習支援のための動画について

現在、城北中学校では、生徒のみなさんのための、学習に役立つ動画を、城北中学校ホームページ（コロナ対応の動画コンテンツ）に掲載しています。限定公開にしていますので、城北中学校以外の人にURLを教えたり、動画を転用したり悪用したりしないようにして下さい。

※生徒が動画を視聴する際、環境によっては、データの使用料が発生する場合があります（1か月のデータ使用料が決まっている等）。そのため、動画を視聴する際には注意をしてください。

### (4) メディアコントロール力をつけよう

起床、就寝時間など生活リズムを整えるとともに、メディアの使用時間を自分で決めて、使いすぎないように自己コントロールしましょう。1日1時間以内が望ましいです。